

グローバル人材育成推進事業 審査結果表

大 学 名	埼玉大学
申 請 区 分	タイプB
〔評価コメント〕	
<p>教養学部を基軸として本事業を展開する構想であるが、その取り組み・成果を速やかに大学全体に拡大していくとの方針・体制が明確であり、評価できる。しかしながら、全学的に実施していくためには、より多くの学生が将来グローバルな舞台で活躍するとの志を抱き研鑽に励むよう、動機付けの一層の強化を図る必要がある。分野毎の特性を踏まえた検討や、留学に対する財政的支援の充実等の現実的対応が重要である。</p> <p>また、具体的で明確な基準を設けてプログラムを組み立てており、特に、2 セメスター以上の単位取得を伴う海外留学と、厳密な成績管理を伴う1 セメスター/1 クォーターの海外インターンシップを組み込んだ構想は意欲的かつ実践的であり、評価できる。しかしながら、本構想を真に実効あるものとするためには、今後、従来の実績に加え、魅力的・効果的な留学先、インターンシップ先の更なる開拓が重要である。また、留学事前教育の強化という観点から、本構想にある日本・多文化理解教育プログラムや英語スキル教育の新プログラムの効果的な運営、及び英語による授業の大幅な拡充が望まれる。</p> <p>最後に、今回「グローバル人材育成推進事業」に採択された貴学におかれては、20 年、30 年後の「日本」を見据え、国際社会に積極的に関与し貢献するとともに、日本がより豊かで強く、かつ様々な価値観を大切にす国になるための礎となる「グローバル人材」の育成に中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任と期待の重さを認識されるとともに、大学として構想内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。</p>	